

大自然とお友達体験講座 2023 第7回講座レポート

第7回講座となる修了式を11月26日（日）環境事業協会の本社会議室で開催しました。この日の受講生の参加者は9名で、以下の流れで進行しました。

左下の写真は、当協会村山理事長からの労いの言葉のあと、参加者一人ひとりに直接修了証書をお渡ししていく様子です。



修了式のスケジュール

13:00～	開場
13:30～	開会
13:32～	理事長挨拶
13:35～	修了証書授与
13:50～	写真等を見ながらふり返り
14:30～	休憩
14:40～	感想や今後の目標などがあれば共有
15:05～	講座を受けての先輩の反応
15:10～	その他の活動地の紹介など
15:30～	今後の協会の事業紹介
15:40～	懇親会（ティータイム）
16:25～	アンケート記入
～16:30	終了・解散

会場には、講座でお世話になった各活動地の方々もお招きしました。

大阪自然環境保全協会 金谷薫理事(写真左端)

歌垣 SATOYAMA 楽舎 湯浅淳子代表(左から2人目)

和泉葛城山ブナ愛樹クラブ 高原喬二氏(右から2人目)

淀川水系イタセンパラ保全市民ネットワーク 河合典彦事務局長(右端)



そして、PowerPoint を利用して、各講座で撮影した写真を多数使ったふり返しを行いました。6月からの活動の記憶が思い起こされます。



休憩を挟んだ後、以下の4つのことについてそれぞれ付箋に書き出してもらい、会場前に貼り出しに来てもらいました。

1. 思い出の活動やエピソードと印象深い生きもの（動植物）を2種挙げてください！
2. どのようにすれば若い人たちが活動地に集まるかな？ 提案してください！
3. 講座を経験して今後してみたいこと！
4. 来年どのような企画をしたら応募が増えると思いますか？ 提案してください！

各項目の回答について以下に幾つか例を挙げます。



印象深い生きもの

- 3票：キマダラルリツバメ
 2票：チャネルキャットフィッシュ
 ジャンボタニシ
 カムルチー
 シカ
 ブナ
 マダニ
 ナガエツルノゲイトウ
 1票：アカアシクワガタ
 ヤマカガシ
 タマムシ

○思い出の活動やエピソード

- ・三草山の稲刈り体験が初めての体験で、機械を使わない方法がいかに大変か分かった。
- ・のこぎりでの木の伐採体験と丸太切りの体験は印象深いです。どの活動地でも学ぶことが多くて良かったです。

○どのようにすれば若い人たちが活動地に集まるか

- ・大学にポスターがはっていたのだけど、先生にすすめられるまで知らなかったの、宣伝されるような場を設けたほうが良いのかなと思う。就活で有利になるようなことがあれば増えるかも…

- ・SNSを使う。バズらせる。珍しいモノを紹介する。

○講座を経験して今後してみたいこと

- ・竹に関わったことが少ないため、竹に携わる活動を何かしてみたい。
- ・森林の保全に興味があったので、まず地元に近いところの活動地など調べて参加したいと思う。

○来年どのような企画をしたら応募が増えるか

- ・学習や環境保護だけでなく、レクリエーションとして楽しそうだと思ってもらえるような活動を取り入れる。
- ・保全活動を行っている企業と相談しあえる場を設ける。
- ・実際に作業を体験する。例) 田植え、カブトムシの採集

また当講座に加えて、前年度までに開催した、自然環境を保全するボランティア団体の活動地を巡る講座「学生ボランティア養成講座」の修了生が、個人的に活動に参加している、又は講座で得た体験や知識を応用して活動している様子なども PowerPoint のスライドにて複数名ご紹介しました。

その後、ご来賓の方々には、自身の活動地の案内や活動へのお誘いをして頂きました。



また、環境事業協会の職員からは、当協会が行っている事業内容や、直近の環境啓発イベントについて、配付の冊子を見ていただきながらご紹介しました。



以下は、活動地の方々とティータイムで個別交流の時間を設けた時の様子です。
 最初の3枚の写真は、イタセンパラ保全市民ネットワークの河合さんが淀川の河川敷で採れたオニグルミをご持参くださり、皆で試食した時のものです。



ティータイム中の話題で、団体さんの活動予定表を見た参加者の二人から、和泉葛城山ブナ愛樹クラブの活動に参加したいという声上がり、話が盛り上がりました。



講座終了後に行ったアンケートでは、以下のような回答が寄せられました。

- ・最初に講座の資料を見た時に、値段がすこし高いかなと思ったのですが、参加してみて、この値段では安いのではないと思いました。
- ・淀川城北ワンド（初めて胴長着てのワンドに入ったことが楽しかった！）以外は初めて行った場所での自然や保全活動に触れ、課題もたくさん知りました。特に木を伐ったり、

稲刈り体験が良かったです！今後も微力ですが、何らかの活動に参加できたらと思っています。

- ・全体を通してなかなかできない体験をすることができ楽しかったし、次の活動につながられると感じた。

- ・年の近い方から離れている方まで様々な立場の人と関りながら活動でき楽しかったです。

- ・普段こういう活動に参加する勇気がなくてなかなか参加できなかったのですが、この講座を通じてたくさん参加できて、活動している人の思いや活動の雰囲気が分かり、ハードルが低くなりました。本当に勇気を出して講座を受けて良かったです。ありがとうございました!!

さて、受講生の皆さん、半年間お疲れ様でした。大好評だったようで、また無事終了できまして良かったです。事務局としましては、講座が終わってからも、参加者の今後や、各活動地の今後に繋がるような講座やイベントのご案内を、積極的に続けていく予定です。学生ボランティア養成講座第1期修了生から毎年効果の現れている、自然環境保全のボランティア活動地を巡る講座については、今回受講生からお聞きした内容を基にブラッシュアップし、来年度もより良い講座を開催致しますので是非とも応援の程、宜しく願い申し上げます。